

減債基金・地域振興基金6億5202万円取り崩しで穴埋め 経常収支比率108%が105%に 国の好景気 地方交付税4億7000万円追加交付で改善

決算特別委員会 全会一致承認

2025年9月9日から2日間、決算特別委員会が開かれた。一般会計の決算において、歳入約296億7495万円に対して歳出約293億7523万円、約2億9971万円の黒字であった。

黒字会計であるが、減債基金・地域振興基金6億5202万円を繰り入れた結果である。昨年11月の財政計画通り、これらの基金は3年から4年後に消滅することに変わりはなく。

経常収支比率は、約2%改善し105.8%であった。これは、国税収入が増加したことにより、地方交付税が約4億7272万円追加交付されたことによる。質疑の中で、今後新ごみ処理施設建設が決まれば財政負担は更に厳しくなるとの指摘もあった。

一般会計決算の状況 (単位:千円)

歳入	歳出	差引
29,674,951	29,375,236	△299,715

特別交付金の推移 (単位:千円)

2023年	2024年	差引
10,177,340	10,650,061	△472,721

財政・減災・地域振興各基金の推移 (単位:千円)

種目	2023年	2024年	差引
財政調整基金	3,216,555	3,223,903	△7,348
減債基金	1,463,561	1,128,076	▲335,485
地域振興基金	1,516,672	1,200,137	▲316,535

昆虫産業都市構想 318万9千円

昆虫産業コミュニティイベントを夢サイトで実施。1000人が参加した。



普通財産管理事業 5876万3千円

遊休地(上山田猪ノ鼻他)の売却3202万9千円。

ふるさと納税事業 1億7169万8千円

24年度寄附件数1万9891件、寄附金額3億5251万2千円。

市バス運行管理事業 1億3563万6千円

24年度利用者は、13万3000人。デマンドバスは、碓井地区でタクシー仕様車両を代用している。

民生・児童委員事業 519万9千円

定員14人で欠員7人(稲築4人、碓井3人)。報償金月額2500円。

行政区運営事業 4258万6千円

行政区長連合会の窓口を通じ、行政区運営交付金として4058万1千円交付した。嘉麻市の行政区加入率は54%(全国平均は71%)。

交通安全意識啓発 317万4千円

自転車関連事故5件(内4人負傷)。ヘルメット着用が義務化され、交通法規の周知が課題。

敬老会実施状況

- ・山田地区 29団体
- ・嘉穂地区 6団体
- ・稲築地区 14団体
- ・碓井地区 9団体

敬老事業 867万2千円

一定年齢者に長寿祝金と、101歳以上の人に1万円相当のカタログギフトを支給した。



敬老祝金支給事業

年齢	金額	人数
77歳	5,000円	713人
88歳	10,000円	305人
99歳	15,000円	46人
100歳	30,000円	23人
101歳以上	10,000円相当のカタログギフト	54人

支給実績




田中よしゆき

議会報告 後援会ニュース 2025年9月号 No.69

編集発行人
嘉麻市議会議員
田中 義幸

- 1面 決算I
- 2面 決算II
- 3面 議案審議・補正予算
- 4面 行政報告他
- 5面 資料編I
- 6面 資料編II

郵便受けに勝手に投函させていたでいます。議会報告書を不要なお方は、郵便受け付近に置いてください。次回、回収し以降は投函いたしません。



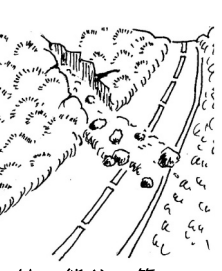
補正予算 5号 全会一致可決

2025年8月の豪雨による各被害復旧関連予算

- 1 農地・水路災害復旧 5270万円
- 2 農業用施設が損壊した。嘉穂23箇所、山田3箇所、稲築1箇所、碓井1箇所
- 3 道路災害復旧工事 1億8900万円
- 4 道路が損壊し通行に支障をきたしている。嘉穂6箇所、山田1箇所
- 5 河川災害復旧工事 2800万円
- 6 河川護岸が損壊し通水に支障をきたしている。嘉穂2箇所、稲築1箇所

議案審議II 全会一致可決

水道事業会計決算は、赤字であり、審議会を設置し有識者等の意見を聴取する。



委員選任&推薦 農業委員の選任


委員の欠員が生じ、新たに西浩二氏(碓井地区西郷)を選任する議案。
全会一致同意

人権擁護委員の推薦I

2025年12月31日までに満了になる、田中真弓氏(碓井地区下白井)を再度推薦するため意見を求めるもの。
全会一致同意

人権擁護委員の推薦II

前任者が25年12月31日まで2年間任期延長(後任者不在で任期が伸びていた)になっていた。この度、新たに春口勇介氏(稲築地区鴨生)を推薦するもの。
全会一致同意



事故報告

事故の概要

碓井地区上白井のかわくぼクリニック前の市道を走行中、陥没箇所にて右前輪タイヤがはまり込み損傷した。損害賠償額 3万2230円

25年6月16日 AM7時頃
嘉麻市100%相手0%
過失比率

市営住宅明渡訴訟 訴えの概要

- 1 嘉穂上山団地0号 滞納金額15万9940円
- 2 山田東ヶ丘団地0号 滞納金額22万7920円
- 3 山田あさひが丘団地0号 滞納金額19万6540円
- 4 山田にじが丘団地0号 滞納金額39万8200円
- 5 山田東ヶ丘団地0号 滞納金額40万1900円
- 6 碓井笹原団地0号 滞納金額27万1650円

2 遅延損害金 年3分
3 訴訟経緯 複数回に渡り分納協議など調整したが、改善されなかったため訴訟する。

意見書

教育予算拡充に 関する意見書案

意見書の要旨

現在、日本の教育はいじめ、不登校、少年による凶悪犯罪、教育格差・子どもの貧困など深刻な問題を抱えている。

一方国際化・高度情報化に対応した学校教育の推進、教育環境の整備促進を図らねばならない。さまざまな教育課題に対応する教職員定数の確保も急務である。

以上の理由から、教育予算確保を強く要求する。
全会一致可決

一般質問

バッテリーの発火

全国的に、リチウムイオン電池製品の事故・火災などが発生している。嘉麻市の状況は。


課長 今年1月22日と7月24日には、稲築地区ごみ収集業者の車両が火災している。飯塚リサイクルプラザでも、昨年12月に火災が発生している。

質 バッテリー関係の、廃棄方法・回収方法を尋ねる。

課長 コイン電池・小型充電式電池は、燃えないごみでと周知していた。しかし、ボタン電池同様リサイクルボックス内に出してほしい。膨張している物は、直接市に渡してもらいたい。

質 回収したりチウム電池などの処理は。

課長 リサイクルボックスで収集した物は、一旦、嘉麻クリーンセンターに集め



る。ある程度たまったら、一般社団法人JBR Cに回収依頼をしている。

給食費無償化問題

質 福岡県内の給食費無償化の動向は。

課長 60自治体のうち14自治体で行っている。2学期より実施する福岡市、大野城市を含めると16自治体である。また、中間市は、本年10月に実施する計画と聞いている。

質 嘉麻市で実施した場合、財政負担はどの位か。

課長 約1億3578万円程度となる。実施した場合、大きな財政負担となり経常収支比率にも影響する。本市の財政状況から、市単独では困難だ。

質 学校給食費無償化に関して、文科省から何か通知が来ているか。

課長 現時点では、具体的な通知はない。

質 無償化が進んでいる自治体に、若者が流出し、更なる過疎化が想定されるが。

市長 厳しい財政状況であり実施は難しい。そうならないよう、総合的な子育て支援に取り組む。

議案審議 I

嘉麻市行政手続きにおける特定の個人番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部改正する条例改正

賛成多数可決

地方公共団体は、25年度までに標準化に適合したシステムへ移行することになっている。

今回の移行に伴い、住登外者(住民登録はないが、行政上は住民として扱われる人々)の宛名番号管理機能と連携された。

自治体が情報の独自利用を行う場合、条例に定める必要がある。よって住登外者の情報を市が取得できるような条例を改正するもの。

職員の育児休業等に関する条例及び嘉麻市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の改正

全会一致可決

育児休業法において、部分休業の取得パターン(従来は1日2時間)に加え、

年につき10日相当の範囲内で取得できるように改正された。このことによる条例改正。

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例改正

全会一致可決

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例改正

全会一致可決

改正内容要旨

家庭的保育事業者と地域型保育事業者が事業行なう場合、連携する保育所などを確保しなければならぬ。しかし、確保が著しく困難な場合、連携協力者を作ることでも可とするもの。

※二つの事業は、待機児童対策でもある。0歳から2歳の子どもを対象に行う保育サービス。家庭的保育事業は、保育者の自宅で行う保育サービス。地域型保育事業は、小規模保育園や企業内保育園で行う事業。

共に市に該当施設はない。

有害鳥獣被害対策事業

1381万5千円

(1)捕獲数1イノシシ767頭、シカ1245頭、アライクマなど小動物727匹、鳥類1羽

(2)駆除員の保険助成158人

(3)侵入柵の整備14団体、設置距離3640m

(4)広域捕獲活動11回

(5)鳥獣被害対策実施隊活動数1961回

【課題】イノシシ、シカの捕獲報償金は共に1万円。予算額は、950万円であり、今年は8月で終了している。

事業用地整備事業

454万円

下山田吉庵地区の4haを工業団地として整備した。

捕獲報償金

国		嘉麻市
ジビエ利用	9,000円	10,000円 但し予算額は950万円
焼却	8,000円	
埋設	7,000円	
イノシシ		

移動円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の改正

全会一致可決

※特定公園施設とは、都市公園のこと。市の都市公園は、漆生児童公園、稲築公園、40周年記念公園、山野運動公園として沖出公園。都市公園を新築・増設する場合、高齢者や障がい者を含むすべての人が安全かつ快適に移動できるよう、バリアフリー法に準拠しなければならぬ。

住宅条例の一部改正

全会一致可決

漆生地区大坪団地の一部を解体撤去する。

給水条例の一部改正

全会一致可決

現在嘉麻市の給水装置工事指定業者は、市内外12社である。今回、災害その他の非常時に指定業者では対応が困難になった場合、他の自治体で指定されている業者に発注することができるよう改正するもの。

補正予算3・4号

全会一致可決

災害復旧工事

農地、水路の被害8箇所 500万円

道路損壊13箇所 4670万円

千手大村川護岸損壊 250万円

企業版ふるさと納税 220万円

追加経費分を計上した。

物価高騰支援

旅客自動車運送業者支援 1238万円

事業者数7社 104台

貨物自動車運送業者支援 600万円

事業者数26社 169台

防犯灯立替工事

2165万1千円

腐食などにより、倒壊の恐れのある鋼管柱179本を建て替え移設する。

嘉穂隣保館改修工事

4703万7千円

和室、調理室、トイレ、会議室、照明などを改修。

なつきの湯改修工事

462万8千円

給湯配管などが、老朽化により不具合が生じているので改修工事をする。

保育所給食費支援

1066万5千円

物価高騰対策。給食費の値上げを行っていない11私立保育園に、交付要綱に基づき交付する。

生活用水施設整備事業

160万円

給水地域外で井戸掘削する場合、20万円を限度に経費の半額を補助する。

水田農業DX推進事業

105万6千円

コンバイン(2211万2千円の半額補助)導入する貞月の担い手を支援する。

酪農業営農支援

1564万5千円

配合飼料などの価格が高騰しているのを支援する。

対象者28件(牛21件、豚1件、採卵鶏5件、ブロイラー1件)

上限額は、100万円

河川災害復旧工事

1850万円

嘉穂地区大隈川・大村川・小野谷川の復旧工事。

道路災害復旧工事

5125万円

嘉穂地区西野線と稲築地区牛隈・才田線の復旧工事。

耐震性貯水槽設置

891万4千円

嘉穂地区秋広と上才田の工事金額を増額する。

碓井グラウンド改修工事

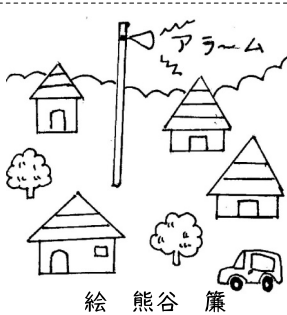
941万8千円

老朽化しているバックネット、フェンス等の改修工事。

警報システム更新

264万5千円

Jアラートは、緊急速報メールなどにより、国から住民まで瞬時に伝達するシステムで新型受信機の更新。



絵 熊谷 廉

決算審査 II

生活保護総務費

2億4591万9千円

返還金徴収金の適用状況		生活保護の状況	
63条違反		78条違反	
件数	返還対象金額	件数	徴収決定額
68	13,077,340円	21	4,857,608円

第63条違反：各種年金の遡及受給、保険の解約返戻金、資産売却、交通事故の補償金などの収入があり届けなかった。
第78条違反：稼働収入の無申告、労災補償金等の無申告等収入があったにもかかわらず届けなかった。

被保護世帯数	1,452世帯
被保護者数	2,002人
保護率	5.98%
福岡県の保護率	2.29%
全国の保護率	1.62%

生活用水施設整備事業

1706万5千円

給水区域外の地域住民が、井戸などを掘削する場合補助する。辺地と辺地外で補助率は変わる。24年度13件で、10件は桑野辺地内。24年3月桑野仙道地区に浄水設備方式の給水装置設置を計画し、入札したが、応札業者がいなかった。そのため井戸掘削に変更した。しかし、現在まで3箇所のボーリングを試みたがいずれも失敗している。

高齢者雇用対策事業

943万6千円

公益社団法人嘉麻・桂川広域シルバー人材センターに対して、運営事業費を補助する。

○同センターの会員数 339人

・就業実人数 274人

○主な業務と従事者数

- ・草刈り業務 78人
- ・清掃業務 70人
- ・受付業務 59人
- ・草取り業務 35人
- ・運転業務 10人
- ・給食業務 5人

・選挙広報配布業務など

有害鳥獣被害対策事業

1381万5千円

(1)捕獲数1イノシシ767頭、シカ1245頭、アライクマなど小動物727匹、鳥類1羽

(2)駆除員の保険助成158人

(3)侵入柵の整備14団体、設置距離3640m

(4)広域捕獲活動11回

(5)鳥獣被害対策実施隊活動数1961回

【課題】イノシシ、シカの捕獲報償金は共に1万円。予算額は、950万円であり、今年は8月で終了している。

事業用地整備事業

454万円

下山田吉庵地区の4haを工業団地として整備した。

捕獲報償金

国		嘉麻市
ジビエ利用	9,000円	10,000円 但し予算額は950万円
焼却	8,000円	
埋設	7,000円	
イノシシ		

商工業振興事業

3060万1千円

2024年度の具体的内容			
①商工団体運営等補助金	14,074,500円		
②商業店舗リフォーム補助金制度	11件	4,785,000円	補助率 95.7%
商品開発改善事業補助金制度	7件	1,390,000円	補助率 92.7%
中小企業経営革新計画遂行支援事業補助金	5件	433,000円	補助率 86.7%
移住・定住起業チャレンジ支援事業補助金	6件	7,444,000円	補助率 74.4%

空家等対策事業

600万円

特定空家等の解体促進

- ・所有者の特定 59件
- ・改善通知送付 104件
- ・特定空家等の解体件数20件(内補助金活用10件)

解体補助金は、経費の2分の1で最大50万円まで※公共料金未滞納が条件

アドベンチャーレース

7542万円

アドベンチャーレース参加状況		
年度	チーム数	人数
2023	26	78
2024	43	129
2025	26	78

観光拠点施設管理事業

4816万2千円

観光拠点事業内容		
施設名	2023年度	2024年度
足白ボルダリングセンター	6,197人	7,505人
足白農泊施設カホアルベ	2,092人	3,080人

定住促進事業

448万1千円

市外37世帯、120人転入

- ・新築及び新築購入30件
- ・中古購入7件

非常備消防費事業

8443万4千円

消防団員数は前年度比9人減。2023年度から年

学校給食事業

1億3680万5千円

給食の実施回数は、190回が基本で1日約2800食を提供。1食当たり、小学校は280円、中学校は330円で、市は約29%を補助している。

プール管理費


1億437万3千円

スイミングプラザなつきは、特定天井の改修工事のため、長期間の閉鎖予定。

団 長	110,000円
副団 長	80,000円
分団 長	60,000円
副分団 長	50,000円
部 長	42,500円
班 長	38,500円
団 員	36,500円

消防団員等の報酬(年額)

額報酬、出勤報酬として費用弁償の増額を行うとともに、報酬などは全て個人に直接支給している。



絵 熊谷 廉